

南九州市 商工会だより

第2号

発行 南九州市商工会

川辺本所 南九州市川辺町平山6978
TEL0993-56-0247 FAX0993-56-1987
穎娃支所 南九州市穎娃町牧之内2796
TEL0993-36-0380 FAX0993-36-2900
知覧支所 南九州市知覧町郡17859
TEL0993-83-2531 FAX0993-83-2901



会長 蔵元泰正

合併元年 融和と絆



明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで幸多

き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素

より、会員の皆様をはじめ、関係各位の皆様に、商工会

の各事業にご理解とご支援を頂いていますことに、心

より感謝申し上げます。

さて、昨年は「南九州市商工会誕生」の記念すべき

年でございました。平成21年より合併協議を重ね、途

中、会費問題、本所の位置問題等で、冷却期間をおいた事もありました。しかし、大同団結を旗印に昨年3月30日の合併認可式を経て、4月1日より晴れて合併の運びとなりました。これもひとえに、ご指導いただき

た南九州市、南九州市議会、県商工会連合会、そして合

併協議会委員のメンバーの皆様、並びに会員各位の温かいご理解の賜物と思っております。紙面をかりて、厚く御礼申し上げます。

合併後、新年度の事業も

順調に執行され、穎娃地区のゴツソイ祭り、知覧地区的ねぶた祭り、川辺地区的祇園祭・磨崖仏まつり等のイベントも各地区の役員を中心従来通りに賑やかに開催されました。又、新役員体制の下、会議等も活発に行われ、4回の理事会をはじめ、福利厚生対策委員会、共済等推進委員会も開催いたしました。その結果、10月20日には合併記念事業として、第1回会員親睦グラウンドゴルフ大会を開催いたしました。商工貯蓄共済も例年ない加入口数が上がっております。合併効果の一つではないでしょうか。その他、南九州市並びに市議会のお力添えで、南九州市商工会合併記念プレミアム商品券発行事業もさせていただきました。

また前野政美(現南九州市商工会顧問)氏が8期24年の長きにわたる実績を評価され、春の叙勲、旭日単光章を受章された事は、私たち商工業者にとって励みになりました。紙面をかりて、厚く御礼申し上げます。

でたいことありました。商工業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況であります。商工会はこの厳しい環境の変化に対応しながら会員支援とサービスの向上に努め、地域唯一の地域総合経済団体として自覚し、行政及び関係団体と連携を図りながら地域商工業の振興・発展に貢献しています。

今後とも商工会へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ、最後になりましたが、会員の皆様並びに関係各位の益々のご発展とご多幸をご祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



行政との商工会地域活性化懇談会開催 活発に意見交換会

平成24年10月2日(火)に、平成24年度南九州市商工会「新生会館」で開催しました。行政からは霜出市長はじめ各支所長並びに商工観光課長、議会議長、議会議員(木県議、森田市議)など出席し、商工会役員(三役、理事)と意見交換

役員功労賞受章

今年度、商工会全国大会において次の3名の方が表彰を受けられました。受章おめでとうございました。

- * 中小企業庁長官表彰 (役員功労者)
- * 全国商工会連合会会長表彰 (女性部功労者)
- * 安藤賢司(川辺) (知覧)
- 原田洋子(穎娃)



第1回 会員親睦チャリティーグラウンド・ゴルフ大会

平成24年10月20日（土）午後1時30分から、頴娃町グリーン広場と総合運動公園にて、38チーム（頴娃16、知覧10、川辺12）、百九十名が参加して、頴娃町グラウンド・ゴルフ協会の協力を得て、盛大に開催されました。商工会合併後の会員福利厚生事業として初めて開催され、チャリティーで厚生事業として初めて開催され、チャリティーでは六万二千八百円集まり、南九州市社会福祉協議会をとおして、東日本大震災復興支援義援金として



寄付されました。
成績結果は、団体の部
1位中郡町（知覧）、2位古殿（川辺）、3位御領A（頴娃）、個人の部1位下窪文雄（頴娃）、2位大平勉（川辺）、3位田原スミエ（頴娃）でしたが、各チームとも楽しく愉快に競技をし、大いに親睦が深められていました。

基調講演では、鹿児島大学法文学部長平井一臣先生が「新しい公民連携の地域づくり」というテーマで約45分講演し、自らの地域を知り、地域の課題や宝を掘り起こし、住民の声とやる気を引出し、ネットワークをつくることの重要性について話されました。参加者は熱心に聴講し、地域づくりの大切さを再認識していました。



続いて、パネルディスカッションでは、平井先生がコーディネーターとなり、5名のパネリスト（南薩観光代表取締役の菊永正三さん、県南薩振興局地域振興係長の上原順郎さん、南九州市商工観光課長の塗木博人さん、株いせえび荘代表取締役・頴娃観光協会長の西

平成24年11月19日（月）午後5時から、「えい中央温泉修室」にて「地域活性化基調講演会及びパネルディスカッション」を開催しました。

基調講演では、鹿児島大学法文学部長平井一臣先生が「新しい公民連携の地域づくり」というテーマで約45分講演し、自らの地域を知り、地域の課題や宝を掘り起こし、住民の声とやる気を引出し、ネットワークをつくることの重要性について話されました。参加者は熱心に聴講し、地域づくりの大切さを再認識していました。

続いて、パネルディスカッションでは、平井先生がコーディネーターとなり、5名のパネリスト（南薩観光代表取締役の菊永正三さん、県南薩振興局地域振興係長の上原順郎さん、南九州市商工観光課長の塗木博人さん、株いせえび荘代表取締役・頴娃観光協会長の西

氏 氏 月19日（月）午後5時から、「えい中央温泉修室」にて「地域活性化基調講演会及びパネルディスカッション」を開催しました。

基調講演では、鹿児島大学法文学部長平井一臣先生が「新しい公民連携の地域づくり」というテーマで約45分講演し、自らの地域を知り、地域の課題や宝を掘り起こし、住民の声とやる気を引出し、ネットワークをつくることの重要性について話されました。参加者は熱心に聴講し、地域づくりの大切さを再認識していました。

基調講演では、鹿児島大学法文学部長平井一臣先生が「新しい公民連携の地域づくり」というテーマで約45分講演し、自らの地域を知り、地域の課題や宝を掘り起こし、住民の声とやる気を引出し、ネットワークをつくることの重要性について話されました。参加者は熱心に聴講し、地域づくりの大切さを再認識していました。

～会員親睦大いに深められる～

●地域活性化シンポジウム開催
地域の課題や将来ビジョンの共有を！

知覧支所

名支所だより



去る10月28日知覧平和公園自由広場において「第19回小京都ふるさと祭り」が開催されました。

例年青年部・女性部が出店協力しており今回女性部は「おこわ」「赤飯」「カレー」を九百食準備、青年部は前日及び当日朝の天候不良により出店中止となりました。

荒天でイベント内容も一部中止になつたものの、天候が徐々に回復す

るのに伴い客足も増え、午後からの「水前寺清子ショーケース」の頃には多くの観客が広場を埋めていました。

女性部の用意した九百

食は大好評で午前中に完売する勢

いだつたため、急きよ

め、追加を行い、玉入れ合戦」第四陣に小学生、レデ

最終的には一千食以上が昼過ぎに

は完売しま

した。

当日は南九州市の新しいゆるキャラ「お茶むらい」の披露も行われ、多くの来場者と記念撮影など行つてきました。

川辺支所

川辺磨崖仏まつり



十一月十一日（日）清水岩屋公園にて「第二十五回かわなべ磨崖仏まつり」が開催されました。前日夜から早朝にかけての荒天により一部テ

ントが飛ばされるなど開催が危ぶま

れましたが、何とかテントを借りてきて開会に間に合わせました。毎年恒例の磨崖仏太鼓演奏後、まつ

りのメインイベントである「磨崖仏

イース、一般の部の百五チーム（約八百四十名）が参加し、熱戦を繰り広げました。また年々盛り上がってい

る仮装大賞も昨年以上にユニーク

大盛況なゴツソイまつり

穎娃支所



えいのゴツソイまつり
太鼓・各流派舞踊・歌謡ショーや大迫力の花火など大いに盛り上がりました。



太鼓・各流派舞踊・歌謡ショーや大迫力の花火など大いに盛り上がりました。



おいしい焼肉二千食分が振る舞われました。



商工会青年部・女性部はかき氷・冷やしラーメンやカレーライスなどを安く販売し、祭りの活性化に貢献しました。グラウンド内での園児ゆうぎのほか、ステージ上では鼓笛や吹奏楽演奏・

な衣裳やパフォーマンスを披露するチームもあり来場者から記念撮影を頼まれたり多いに喜んでもらえました。多くのチームが事前に練習することもあり、百五チーム中八十六チームがすべて時間内に入れるなど全体的にレベルアップしてきました。優勝は、一般の部は昨年に引き続き鹿児島県のサッカーチーム「F C K A G O S H I M A」が昨年二位の「ゴッドファーザー」をわずか2秒弱上回り2連覇しました。

レディースの部は「ママまる子」、小学生の部は「k i t s w i m m e r s」が制しました。また仮装大賞の優勝は「(それ)つぱイ・ストーリー」が受賞致しました。この他、相撲大会、仮壇供養祭、ファイッシングジャンボリー、体験コーナー、お楽しみ抽選会など各種イベントが開催され終日にぎやかに開催されました。

年部穎娃支部運営による祭り恒例の「牛のゴツソイ焼き」では、長蛇の列ができ、

した。商工会青

各支所会員親睦大会開催

頬娃支所

商工会親睦ゴルフ大会

第13回商工会親睦ゴルフ大会が平成24年11月4日、71名の参加者のもと、喜入カントリークラブで開催されました。秋の一日、参加者一同は日頃の腕前を發揮し、のびのびとプレーを楽しみました。表彰式は新生会館で行なわれ、協賛企業から贈られた賞品に参加者は大喜びでした。



（成績）優勝…加治佐政美 第2位…塩本 寛 第3位…前田弘司
シニアの部優勝…塩本 寛

知覧支所

知覧支所体育大会

知覧町商工会にて27回開催してきた「会員親睦体育大会」として去る11月7日（水）知覧カントリー並びに知覧

继续して行うということで今回、「知覧支所体育大会」として去る11月7日（水）知覧カントリー並びに知覧平和公園自由広場において開催いたしました。当時は小雨交じりのはつきりしな

川辺支所

会員親睦スポーツ大会

毎年恒例の会員親睦スポーツ大

経営講習会開催

～観光産業から新たな局面を切り開く契機に～



平成24年11月16日(金)午後5時から「えい中央温泉センター研修室」にて県観光プロデューサー奈良迫英光先生による「経営講習会」が開催されました。

日本経済の現状分析から旅行形態の変化・家族の類型別世帯数の変化、さらに九州新幹線全線開業による地域動向と課題、南九州市が誇る観光資源（お茶・釜蓋神社・番所鼻・タツノオトシゴハウス・大野岳・知覧武家屋敷・特攻平和会館・磨崖仏など）についてプロジェクターを使って説明されました。話題性があり魅力ある商品づくりの大切さや、観光と農・商・工との連携で地域活性化を図り、周辺地域との連携や情報発信の重要性を強調され、また、ナンバーワンではなく、オソリーワンを賣ることが大事であり、今あるものをいかに磨き上げるかが重要であると話されました。参加者は皆真剣に受講し、観光産業の重要性について再認識していました。

会が10月10日（ソフトバレーボル）、11日（グラウンドゴルフ）、12日（ゴルフ）の3日間に亘り盛大に

開催されました。商工会合併後の支所大会でしたが、バレーボール5チーム（女性のみ）35名、グラウ



ドゴルフ33チーム百三十二名、ゴルフ（知覧カントリークラブ）50名の参加により和気あいあいとした大会となりました。競技終了後、成績発表を兼ねた懇親会を知覧パラダイスにて開催し、優勝・準優勝などに加え年度賞や会長賞など多くの賞が準備され、参加者は自身の成績に一喜一憂していました。

種目	ソフト バレーボール	グラウンドゴルフ		ゴルフ	
		団体	個人	団体	個人
優勝	本町シスターズ	太平A	大坪 勉	野崎以東	森田清博(商工係)
2位	太陽小野今田	太陽A	滝山健朗	上山田	君野建也
3位	太 平	イナリ町	内原 正	宮・高田	原口和秋(プロ)

員
【加入口数と期間】

目標達成率まであとわずか！
商工貯蓄共済加入推進

共済推進委員会（大坪憲市委員長）は、平成24年9月と10月の2回、推進委員会を開催し商工貯蓄共済の加入推進を図りました。役員や会員様のご協力により、県連合会の加入目標達成まであとわずかとなり、2月末まで達成できますよう引き続き加入へのご協力をよろしくお願いいたします。

商工貯蓄共済は商工会の事業として国から認められ①貯蓄②生命保障③融資の3つを組み合わせた商工会員（家族、従業員を含む）のための共済制度です。

家族・従業員の福祉の向上や退職慰労金などの資金、お子様の就学・結婚準備資金など、あなたの生活と企業の安定をはかるためのものです。

【加入できる人】
 商工会員並びにその家族及び従業

貯蓄共済加入推進の状況 (H24.4.1～H24.11.22)

支 所	県連目標口数	加入口数	達成率 (%)
頬 娃	174	94	54.0
知 覧	209	135	64.6
川 辺	307	388	126.4
計	690	617	89.4

加入口数は、30口までで、期間は10年間

掛金は1口当たり月額2千円

【積立金及び利息】
 毎月の掛け金から保険料と経費が差し引かれ、残りが貯蓄積立金となります。2年目からは1年定期預金利率で利息がつきます。

プレミアム付き商品券発売〈総額1億円〉

南九州市商工会は、市の助成を受け、地元商工業者への購買促進と地域活性化を目的として、商工会合併記念「プレミアム付き商品券」をこの年末年始商戦に合わせて11月18日発売いたしました。今回は、口蹄疫対策事業の一環として牛肉、豚肉の販売促進のためのプレミアム券を含め総額1億円発売いたしました。発売日から多くの購入者が訪れ11月30日までに1万冊を完売いたしました。各事業所においてもこの商品券を取り込む対策を。チャンスをものにしよう。

各 支 所	川 辺	頬 娃	知 覧	合 計
販売額(円)	47,800,000	25,000,000	27,200,000	100,000,000
割 合 (%)	47.8	25	27.2	100

〈お客様使用期限〉 平成25年1月15日まで 〈取扱店換金期限〉 平成25年2月1日まで
 〈換金日〉 祝祭日及び1月4日を除く月・水・金 (10時～16時)



～商工会女性部新年会のお知らせ～

日 時：1月17日(木) 午後7時～
 場 所：ニューふじ会館（頬娃町大川）
 南九州市商工会女性部となって初めての新年会です。
 3町（頬娃・知覧・川辺）女性部員がお互いに親睦交流を図る良い機会ですので、皆さんの参加をお願いします。

商工会の合併後、頬娃・知覧・川辺の3町女性部が一致協力して南九州市商工会女性部の新しいユニフォームで、県ミニバレー大会（6月9日）に出場し、3位入賞を果たしました。また、第17回知識ねぶた祭（7月21日）には女性部として踊り連に参加し、部員相互の親睦や地域間交流を図ってきました。更に9月2日（日）に南薩地区合同研修会が川辺岩屋公園清流の杜で開催され、部員84名が参加し、熱心に楽しく受講し、女性部員の資質向上を図ってきました。

平成25年2月22日（金）には、県商工会青年部・女性部連合会結成45周年記念大会が城山観光ホテルで開催され、記念パーティでは南薩地区商工会女性部45名が平成ハンヤ節を踊る計画をたて練習に励んでいます。また、商工女性の主張大会が2月23日（土）に開催され、知覧地区女性部の「歳元たまき」さんが南薩地区代表として発表する予定です。（9月2日開催された南薩地区女性部合同研修会の開催風景）

ちらんまち一日市

来る平成25年2月2日（土）から3日（日） 知覧まち商店街にて「ちらんまち二日市」が開催されます。

今年は7年ぶりにタイトル通りの「一日、二日市」が開催されます。

昨年商店街活性化のために実施致しました「ちらん懐古写真展」や「地元グルメ」といのすし試食会」も大好評でしたので今年も実施する予定です。

今年も実施する予定です。

知覧まち商店街総売り出しをはじめ、知覧武双太鼓の演奏や名物露店、骨董市など盛大に開催する予定ですので、皆様ぜひお越しください。

（イベント内容については変更になる事もあります。詳細については、直前に配布されるチラシをご確認ください。）

女性部だより

川辺二日市

一日市のお知らせ

南薩に春を告げる風物詩「川辺二日市」が2月2日（土）、3日（日）開催されます。

二百二十余年の歴史を刻む「県内三大市」の一つで、約四百店舗の露店が並び、竹細工や陶器類、苗木など販売される多くの人出でにぎわいます。

今年も「ちんどん行列」「バナナのたき売り」「猿回し」など大道芸のほか、「九州大骨董市」など内容も盛りだくさんです。昭和が薫る早春の風物詩をお楽しみください。

又、両日は、川辺二日市の様子を表現したフォトコンテストを昨年に続き行い募集いたします。

